

春休み少年少女名作鑑賞

幼年時代から鑑賞眼を養い高めるといことは、将来の人間形成に役立つものが多分にあります。当フィルムセンターでは、これまでに学校の期末休暇の時期をみはからって、低学年層でも理解しうであろう名作の数々を上映してまいりました。今回は、この二年間に文化庁優秀映画・こども向けテレビ用優秀映画に選定された作品を中心に特集番組を作りました。ジュニア版フィルムセンターとして、御家族ともども御利用いただきたいと存じます。

1979年3月 フィルムセンター

★開映時間はヒル・3時、ヨル・6時15分の2回(開館は12時30分)。但し、先着順にて定員239名に達し次第入館を締めきります。
ヒルの回、ヨルの回は各々全館入れ替えをいたします。 小人100円・一般200円・学生140円

期 日	ヒ ル	ヨ ル
3月26日(月)	白鳥の王子 (アニメ・62分)	四年三組のはた (86分)
27日(火)	母をたずねて三千里 (アニメ・25分) 家なき子 (アニメ・25分) まんが日本昔ばなし (アニメ・25分)	チェチェメニ号の冒険 (85分)
28日(水)	サザエさん (アニメ・25分) あらいぐまラスカル (アニメ・25分)	ふたりのイーダ (110分)
29日(木)	くまの子ジャッキー (アニメ・25分) 一休さん (アニメ・25分) まんが日本昔ばなし (アニメ・25分)	春男の翔んだ空 (110分)
30日(金)	まんが世界昔ばなし (アニメ・25分) ノンちゃん雲に乗る (84分)	先生のつうしんぼ (93分)

世界名作童話・白鳥の王子

東映動画1977年作品

製作=今田智憲 脚本=隆巴 監督=西沢信孝 作画監督=阿部隆 音楽=小森昭宏 美術=千葉秀雄 声の出演=増山江威子(エリザ) 岩崎加根子(グレタ) 宮崎恭子(涙) 近藤洋介(ヒルデブランド王) 杉山とく子(魔女) 望月太郎(フリードリッヒ王) ワイド・カラー62分 「白蛇伝」から数えて東映動画29本目の長篇もの。グリムやアンデルセンの童話で有名な物語で、6人の王子が魔女のため白鳥にさせられ、妹が苦勞してあんだいら草の肌着て無事に救われるという話。

四年三組のはた

日活1976年作品

製作=結城良熙、樋口弘美 原作=宮川ひろ 脚本=勝目貴久 監督=藤井克彦 撮影=水野尾信正 音楽=石川鷹彦 美術=徳田博 出演=立石涼子(木村先生) 南美江(横山先生) 桑山正一(校長先生) 柿崎澄子(本間ゆづり) 沢木由里子(宮崎京子) 岩本和弘(八木敏夫) 樋浦勉(京子の父) 絵沢明子(京子の母) 八木昌子(ゆづりの母) 前田昌明(ゆづりの父) 真屋順子(敏夫の母) カラー 11月14日封切

新任早々の先生が産休のため代用教員が来た四年三組で、家庭的にめぐまれない子やその仲間との交流の中で、人命の尊さや家庭のあり方を描いた作品。

母をたずねて三千里

日本アニメーション1976年作品

製作=本橋浩一、中島順三、松本隆二 演出・作画監督=高畑勲 美術=椋尾篁 声の出演=松尾佳子、川久保潔、二階堂有希子 ★第1話いかなんでお母さん 1976年1月から2年間にわたってフジテレビで放映された作品。

家なき子

東京ムービー新社1977年作品

製作=山崎敬之 演出=出崎統 作画監督=杉野宏夫 撮影=高橋玄固 美術=小林七郎 語り手=宇野重吉 声の出演=菅谷政子、近藤洋介 ★第1話 1977年日本テレビで放映された作品の第1話で、立体画像が話題となった。

まんが日本昔ばなし

グループ・タック1976年作品

製作=中田実紀雄、後藤公彦 演出・作画監督=前田庸生 美術=藤本四郎 語り手=市原悦子、常田富士男 ★桃太郎 ★笠地蔵 1975年1月から3ヵ月毎日放送系列で放映されて好評を受けたシリーズの第2話と第11話。その後も毎年シリーズ化されている人気番組。

チェチェメニ号の冒険

北斗映画プロダクション1976年作品

製作=郷田昭夫 監督=門田龍太郎 撮影=春日友喜 音楽=岩河三郎 沖繩海洋博を記念して、ミクロネシアのサタル島から沖縄まで、島の伝統的造船技術で建造した8米のカヌーで、星と風と太陽をたよりに航海した記録。

サザエさん

エイケン1976年作品

製作=松本美樹、小室常夫 演出=山本功 作画監督=毛内節夫 美術=亀崎経史 声の出演=加藤みどり、高橋和枝、野村道子 ★第344話①こどもの日 ②波平シムバーシート ③ワカメの見栄 朝日新聞に連載された長谷川町子の漫画のTVアニメ。1969年10月からフジテレビ系列で放映されて現在まで続いている長寿人気番組である。

あらいぐまラスカル

日本アニメーション1977年作品

製作=本橋浩一、中島順三、加藤良雄 演出=遠藤政治、斎藤博 作画監督=遠藤政治、桜井美知代 美術=井岡雅宏 声の出演=内海敏彦、山内雅人、齒永美子 ★第50話=カヌーの進水式 1977年1月から1年間フジテレビで放映された人気番組の一篇。

くまの子ジャッキー

日本アニメーション1977年作品

製作=本橋浩一、根来昭 演出=黒田昌郎 作画監督=辻伸一 美術=伊藤主計 声の出演=つかせりこ、横沢啓子、松尾佳子 ★「シートン動物記」第2話 1977年6月からテレビ朝日で放映されている「シートン劇場・くまの子ジャッキー」の一篇。

ふたりのイーダ

「ふたりのイーダ」プロ1976年作品

製作=山口逸郎、赤井明 原作=松谷みよ子 脚色=松山善三、山田洋次 監督=松山善三 撮影=中川芳久 音楽=木下忠司 美術=村木忍 演出=原口祐子(ゆづり) 上屋健一(兄直樹) 倍賞千恵子(母) 様繁久弥(祖父) 高峰秀子(祖母) 宇野重吉(イスの声) カラー 11月6日封切

国際的にも著名な童話作家松谷みよ子の原作を映画化。女の子と口をきくイスとのつながりの中で、原爆の恐ろしさを訴えたもの。

一休さん

東映動画1976年作品

製作=吉岡修 演出=今沢哲男、生瀬昭憲、古沢日出男 作画監督=我妻宏 美術=影山修、福本智雄 声=藤田淑子、

宮内幸平、桂玲子 ★たけのこと虎退治 1975年10月から朝日テレビで放映されたシリーズの一篇。

まんが日本昔ばなし

グループ・タック1977年作品

製作=鬼丸一平 演出・作画監督=前田庸生 美術=藤本四郎 語り手=市原悦子、常田富士男 ★鶴柿★みちびき地蔵 1975年1月から毎日放送系列で放映されたシリーズで、これは1977年放映の第3期目の中の作品である。

まんが世界昔ばなし

ダックスインターナショナル1976年作品 製作=丹野雄二 演出=松戸完他 作画=葛生雅美他 美術=吉原一輔他 声=宮城まり子 ★12の月★赤ずきんちゃん 春男の翔んだ空

現代ぶろだくしょん1977年作品

製作・脚本・監督=山田典吾 撮影=小林節夫 音楽=いずみたく 美術=木村威夫 出演=永六輔(野村春男) 佐藤オリエ(妻) 原佐知子、愛川欽也、佐藤慶、山口崇 カラー 12月19日封切 北九州で障害児教育に精力的に取り組み、モスクワ空港の飛行機事故で急死した野村春男の遺稿集をもとに映画化。

ノンちゃん雲にのる

新東宝1955年作品

原作=石井桃子 脚本=村山節子 脚本監督=倉田文人 撮影=小原譲治 美術=山手健 音楽=飯田信夫 解説=阿里道子 出演=鰐淵晴子(ノンちゃん) 原節子(母) 藤田進(父) 徳川夢声(雲のお爺さん) 大泉滉(青空詩人) 倉田マユミ(川本先生) 白井証明(山口先生) 名古屋章(運転手) 木崎豊(田村医師) 石井秀明(長吉) 6月7日封切

文部大臣賞を受賞した石井桃子の童話を映画化した作品。天才的な少女バイオリン奏者として人気があった幼い鰐淵晴子がノンちゃんを演じている。

先生のつうしんぼ

日活映画1977年作品

製作=結城良熙、西口武郎 企画=日活児童映画室 原作=宮川ひろ 脚本=加藤盟、吉原幸夫 監督=武田一成 撮影=仁村秀信 音楽=八木正生 美術=渡辺平八郎 出演=渡辺篤史(古谷先生) 大橋伸子(白井先生) 木村政彦(吾郎) 中田光利(和彦) 中井徹(伸一) 潮島みつき(文子) 清水葉子(由美) 菊地葉子(玲子) カラー 8月25日封切

ワンパク少年が先生にもつうしんぼをつけようとしたことから、先生と生徒がマユの観察を通じて互いの信頼を強めていき、生きた教育や子供をとりまく社会問題を描いた作品。